

令和7年度 指導・評価計画 社会3学年

124世田谷区立砧中学校

| 年間指導計画 | | | 観点別評価の評価規準 | | |
|--------|--------------------------|----|--|--|---|
| 月 | 単元 | 時間 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 4 | 二度の大戦と日本 現代社会の特色と私たち | 8 | 近現代の歴史について、基本的な知識・技能を身に付ける。 現代社会の特色や、現代社会における文化の意義や影響について理解している。 | 近現代の歴史について、資料から多面的・多角的に考察し、表現する。 少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治・経済・国際関係にあたえる影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。 | 近現代の歴史について、主体的に課題を設定し、課題解決に取り組む。 現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に関わろうとしている。 |
| 5 | 二度の大戦と日本 私たちの生活と文化 | 13 | 近現代の歴史について、基本的な知識・技能を身に付ける。 現代社会の特色や、現代社会における文化の意義や影響について理解している。 | 近現代の歴史について、資料から多面的・多角的に考察し、表現する。 少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治・経済・国際関係にあたえる影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。 | 近現代の歴史について、主体的に課題を設定し、課題解決に取り組む。 現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に関わろうとしている。 |
| 6 | 現代の日本と世界 現代社会の見方や考え方 | 13 | 近現代の歴史について、基本的な知識・技能を身に付ける。 現代社会の特色や、現代社会における文化の意義や影響について理解している。 | 近現代の歴史について、資料から多面的・多角的に考察し、表現する。 少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治・経済・国際関係にあたえる影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。 | 近現代の歴史について、主体的に課題を設定し、課題解決に取り組む。 現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に関わろうとしている。 |
| 7 | 個人の尊重と日本国憲法 消費生活と市場経済 | 13 | 公民的分野の基本的な考え方と日本国憲法について知る。 経済活動の意義、市場経済の基本的な考え方、現代社会の生産や金融などの仕組みや働き、勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の精神について理解している。 | 公民的分野の基本的な考え方や日本国憲法について、様々な角度から考察し、表現する。 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任、社会生活における職業の意義と役割、雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し、表現している | 公民的分野の考え方や日本国憲法について、主体的に課題を設定し、取り組む。市場の動きと経済について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に関わろうとしている。 |
| 9 | 現代の民主政治と社会 | 13 | 民主政治と経済のしくみについて、知識・技能を身に付ける。 経済活動の意義、市場経済の基本的な考え方、現代社会の生産や金融などの仕組みや働き、勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の精神について理解している。 | 民主政治と経済のしくみについて、資料から考察し、表現する。 ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任、社会生活における職業の意義と役割、雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し、表現している。 | 民主政治と経済のしくみについて、主体的に課題を設定し、問題解決する。 市場の動きと経済について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に関わろうとしている。 |
| 10 | 現代の民主政治と社会 生産と労働 | 13 | 民主政治と経済のしくみについて、知識・技能を身に付ける。 経済活動の意義、市場経済の基本的な考え方、現代社会の生産や金融などの仕組みや働き、勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の精神について理解している。 | 民主政治と経済のしくみについて、資料から考察し、表現する。 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任、社会生活における職業の意義と役割、雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し、表現している。 | 民主政治と経済のしくみについて、主体的に課題を設定し、問題解決する。 市場の動きと経済について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に関わろうとしている。 |

| | | | | | |
|---------|---------------------------|-----------------------------|--|---|--|
| 11 | 私たちの暮らしと経済 市場経済の仕組みと金融 | I3 | 民主政治と経済のしくみについて、知識・技能を身に付ける。 経済活動の意義、市場経済の基本的な考え方、現代社会の生産や金融などの仕組みや働き、勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の精神について理解している。 | 民主政治と経済のしくみについて、資料から考察し、表現する。 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任、社会生活における職業の意義と役割、雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し、表現している。 | 民主政治と経済のしくみについて、主体的に課題を設定し、問題解決する。 市場の動きと経済について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に関わろうとしている。 |
| 12 | 私たちの暮らしと経済 市場経済の仕組みと金融 | I3 | 民主政治と経済のしくみについて、知識・技能を身に付ける。 経済活動の意義、市場経済の基本的な考え方、現代社会の生産や金融などの仕組みや働き、勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の精神について理解している。 | 民主政治と経済のしくみについて、資料から考察し、表現する。 ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任、社会生活における職業の意義と役割、雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し、表現している。 | 民主政治と経済のしくみについて、主体的に課題を設定し、問題解決する。 市場の動きと経済について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に関わろうとしている。 |
| I | 地球社会と私たち 財政と国民の福祉 | 9 | 経済のしくみと国際社会について、知識、技能を身に付ける。 社会资本の整備、環境の保全、少子高齢化社会における社会保障の充実・安定化、消費者保護、財政及び租税の意義、国民の納税の義務について、それらの意義を理解している。 | 経済のしくみと国際社会について、資料から考察し、表現する。 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、国や地方公共団体が私たちの社会生活に対して果たす役割、財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察し、表現している。 | 経済のしくみと国際社会について、主体的に課題を設定し、解決する。 国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に関わろうとしている。 |
| 2 | 地球社会と私たち 財政と国民の福祉 | I3 | 経済のしくみと国際社会について、知識、技能を身に付ける。 社会资本の整備、環境の保全、少子高齢化社会における社会保障の充実・安定化、消費者保護、財政及び租税の意義、国民の納税の義務について、それらの意義を理解している。 | 経済のしくみと国際社会について、資料から考察し、表現する。 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、国や地方公共団体が私たちの社会生活に対して果たす役割、財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察し、表現している。 | 経済のしくみと国際社会について、主体的に課題を設定し、解決する。 国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に関わろうとしている。 |
| 3 | よりよい社会を目指して これからの経済と社会 | I3 | 経済のしくみと国際社会について、知識、技能を身に付ける。 社会资本の整備、環境の保全、少子高齢化社会における社会保障の充実・安定化、消費者保護、財政及び租税の意義、国民の納税の義務について、それらの意義を理解している。 | 経済のしくみと国際社会について、資料から考察し、表現する。 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、国や地方公共団体が私たちの社会生活に対して果たす役割、財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察し、表現している。 | 経済のしくみと国際社会について、主体的に課題を設定し、解決する。 国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に関わろうとしている。 |
| 主たる評価材料 | | 授業観察・課題提出・ワークシート・定期テスト・小テスト | | 8 | 授業観察・課題提出・ワークシート・定期テスト・小テスト |